

定例記者会見 市長原稿  
令和7年4月8日（火）  
午前10時00分  
全員協議会室

○冒頭挨拶

- ・ おはようございます。令和7年度最初の定例記者会見となります。今年度も、何卒よろしくお願ひいたします
- ・ それでは定例記者会見の冒頭にあたり、何点かお話しさせていただきます。
- ・ はじめに、「第7次小田原市総合計画」についてです。
- ・ 先の3月定例会において「小田原市基本構想」が可決され、今年度より新たな総合計画「第7次小田原市総合計画」が始動いたしました。
- ・ 「誰もが笑顔で暮らせる、愛すべきふるさと小田原」という将来都市像の下、引き続き、市民の皆様と共に知恵を出し合い、持続可能な地域社会の実現を目指し、小田原が持つ力を育て、十分に生かすことで、未来に向けてまちを進化・発展させていきたいと考えております。なお、本日皆様のお手元には「小田原市基本構想」と「令和7年度実行計画」の内容をまとめた冊子をお配りいたしましたので、後ほどご覧いただければと思います。
- ・ そして、今年度は「令和7年度実行計画」に基づき、各種取り組みを推進しながら、将来都市像の実現に向けた3年間の具体的な取り組み

などをまとめる「第7次小田原市総合計画第1期実行計画（計画期間：令和8年度～令和10年度）」を策定していきます。

- これに合わせて、4月1日付で人事異動及び組織機構の見直しを行いました。建設部内に新たに「<sup>こっけん</sup>国県事業推進課」を設置するとともに、福祉政策課内に新たに「ケアタウン推進係」を設置しました。
- 地域福祉の課題解決をサポートする地域福祉相談支援員の増員など、相談支援体制の充実に取り組む他、「地域包括支援センター」などの安定的な運営の確保と体制強化を図るなど、包括的な支援体制の充実に取り組んでまいります。
- 次に、本日、こゆるぎ通信を卓上配布させていただいておりますが、昨年度から連続で開催している「持続可能な地域社会のデザイン」についてです。
- こちらは、冒頭申し上げました第1期実行計画において、特に市民の皆様とイメージの共有が必要と考えられる分野の有識者をお招きし、国内外の先進事例や課題解決の視点を多くの方々と共に学ぶとともに、本市が目指すまちづくりの方向性をご理解いただくために開催しているものです。
- 第4回となる今回は、「自然環境を守り活かす地域づくり」と題し、東京農工大学の名誉教授である土屋 <sup>としゆき</sup>俊幸氏をお招きし、小田原が有す

る恵まれた自然環境を保全・活用し、地域の未来につなげる道筋について学びます。

- ・ 4月 22 日（火）午後 3 時から、生涯学習センターけやきで開催します。ぜひ、多くの方にお越しいただきたいと存じます。
- ・ 次に、毎年、5月 3 日に開催される本市最大の観光イベント「小田原北條五代祭り」についてです。
- ・ 今回で 61 回目を迎え、今年も俳優の合田 <sup>ごうだ</sup> 雅吏 <sup>まさし</sup> さん、高嶋 政伸さん、柳沢 慎吾さんにご参加いただきます。
- ・ また、今年には北条三兄弟（氏政、氏照、氏邦）がそれぞれ居城を構えた本市、東京都八王子市、埼玉県寄居町の観光協会による「北条三兄弟三領共同宣言」締結 30 年を祝し、北条三兄弟の信頼関係が未来へ続くよう記念セレモニーを実施予定です。
- ・ 総勢 1,700 人の武者行列が市街地を練り歩く、小田原の一大観光イベントを、ぜひ会場でお楽しみいただきたいと思います。
- ・ それでは本日もよろしく申し上げます。